

ストロンチウム90，全ベータ放射能の測定誤りについて

平成26年4月9日

東京電力株式会社



東京電力

1. 再測定、追加測定の進捗状況

■ストロンチウム90（残試料があるものは全て分析終了しており、現在確定作業を4月中旬終了を目処に実施）

試料採取数	161件（H25.4~H25.11）		
確定状況	分析場所	使用計測器	
		ガスフロー型比例計数装置（従来法）	β核種分析装置による方法
	5,6号ホットラボ	分析実施数：52件 【内訳】公表済：4件 未確定：48件	分析実施数：70件 【内訳】公表済：50件 未確定：20件
		再分析完了未確定：1件 残試料無し：3件	再分析完了未確定：7件 残試料無し：41件
		再分析完了未確定：7件 残試料無し：41件	
環境管理棟	分析実施数：13件	【内訳】公表済：13件	—
化学分析棟	—	—	分析実施数：18件 【内訳】公表済：4件 未確定：14件
社外分析機関	分析実施数：8件	【内訳】公表済：8件	
未分析	0件		

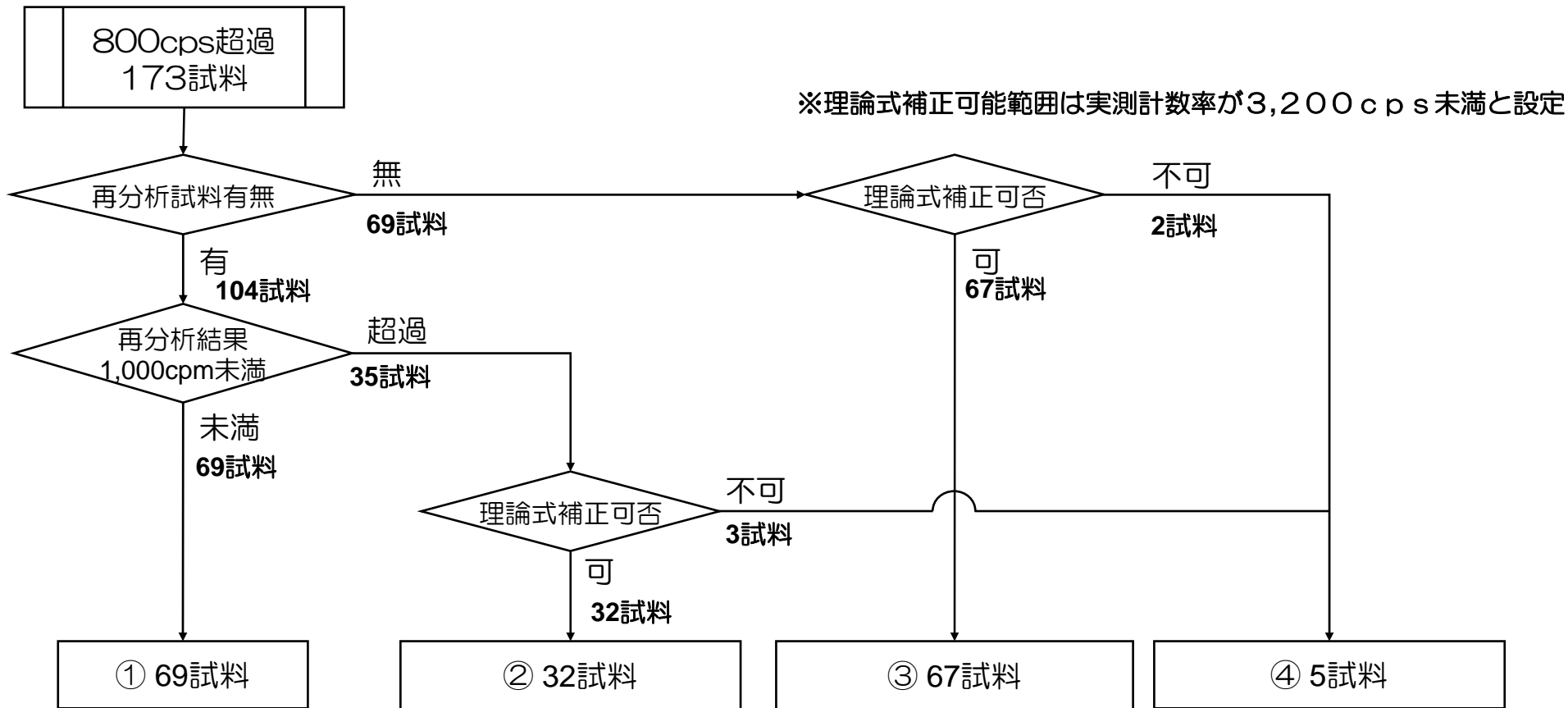
■全ベータ

分析試料数	全体試料数：173件	
	【試料有無調査】残試料有り：104試料 残試料無し：69試料	【測定】測定済み未確定：104試料

2. これまで得られた結果の検証状況

● 理論式補正可能範囲 (3,200cps) 以上の試料

- ・再分析試料が無く，当初測定が補正可能範囲以上のもの：2試料
- ・再分析でも補正可能範囲に試料調整できないもの：3試料 (土試料の測定可能最小試料量0.1g)



①「再測定結果」< 1,000cpm

②1,000cpm ≤ 「再測定結果」 < 3,200cps未満

③「再分析試料なし」かつ「測定済結果」< 3,200cps

④「再分析試料なし」かつ「測定済結果」≥ 3,200cps, 「再測定結果」≥ 3,200cps

3. 再発防止対策の実施状況

● ストロンチウム分析

- ・ ベータ核種分析装置（ピコベータ）での計測
- ・ メーカー校正の低バックグラウンドガスフロー型計数装置(LBC)での計測
(5,6号機当該LBCは再校正終了まで使用を禁止)

● 全ベータ分析

- ・ 測定基準値を1,000cpmに設定し計測を実施 (H25.10～)

4. 第三機関との相互チェックの具体的な実施状況

● 標準試料によるクロスチェック

- ・ 公益財団法人 日本分析センター 殿 作成の標準試料によるクロスチェック
標準試料作成済み，1 F への送付時期等を調整中

● 実試料によるクロスチェック

- ・ 以下3機関と実試料によるクロスチェックを実施することで調整済み
公益財団法人 日本分析センター 殿
株式会社 環境総合テクノス 殿
株式会社 化研 殿